



国営みちのく杜の湖畔公園

Michinoku Lakewood N.G.P

NEWS
RELEASE

すがわらじゅんいち作品巡回展

『いのち～2476の記憶～ 最後の1枚が記される日まで』を開催します

国営みちのく杜の湖畔公園（宮城県川崎町）では、アインブルプロジェクト支援活動の一環として、ともに歩む利府町の美術家・すがわらじゅんいち氏による作品巡回展「いのち～2476の記憶～最後の1枚が記される日まで」を、**10月11日（土）から13日（月・祝）**まで開催いたします。

佐藤愛梨ちゃんは2011年3月11日、乗るはずのない幼稚園バスにさせられ、津波とその後発生した火災により亡くなりました。母・美香さんは、娘が生きた2476日を1日1枚のハガキに記し続けましたが、最期の日だけは書き残すことができませんでした。作品巡回展は、この「未完成の記録」を起点に、命の尊さと記憶の継承を社会に問いかけるものです。展示は、2476枚のハガキに加え、光や花をモチーフとしたインスタレーション作品で構成されます。また作品展の他、佐藤美香さんによる紙芝居、アートワークショップも開催します。

【開催概要】

会場：南ゲートレストハウス内特設スペース

日程：巡回展 2025年10月11日（土）～10月13日（月・祝）
10:00～16:00

イベント：紙芝居12日（日） 11:00～16:00
13日（月・祝） 10:00～14:00

親子で作るアートワークショップ12日（日） 500円

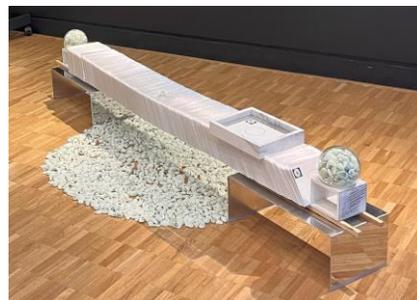
主催：（一社）Bird's-eye（アインブルプロジェクト）

共催：国営みちのく杜の湖畔公園

後援：国土交通省 東北地方整備局 東北国営公園事務所

協力：（一財）公園財団

企画・制作：美術家 すがわらじゅんいち



アインブルプロジェクトとは、3.11で亡くなられた愛梨ちゃんの最後の場所に咲いた花を「あいりちゃん®(フランスギク)」と命名し、全国各地で育てることで、震災の風化を防ぎ、命の大切さを世界に伝えるプロジェクト。みちのく公園では石巻南浜津波復興祈念公園にあるアインブルプロジェクト花壇や園内の花壇づくりなどの支援活動を行っています。

アインブルプロジェクト寄付金支援型自動販売機が設置されました

■設置日：10月9日 ■場所：みちのく公園無料休憩所「あだこだ」

東日本大震災で帰らぬ人となった佐藤愛梨ちゃん（当時6歳）が描いた絵が、自動販売機にラッピングされています。この絵は、震災の7か月前に絵画コンクールへ応募するために描かれたもので、「震災を忘れないでほしい」というご遺族の願いが込められています。自動販売機の売上の一部は、震災の記憶を語り継ぐ活動に寄付されます。



資料配信先:宮城県政記者会・東北電力記者クラブ・仙南記者クラブ・山形県政記者クラブ・福島県記者クラブ

問合せ

国営みちのく杜の湖畔公園 みちのく公園管理センター
〒989-1505 宮城県柴田郡川崎町大字小野字二本松53-9
Tel 0224-84-5991(代) Fax 0224-84-5992
企画運営課長 和光 拓 広報担当 菅原 利之